270	研究資料　藤原俊成自筆千載和歌集断簡日野切の考察とその集成		388	5	160
271	蜻蛉日記絵の詞書断簡について		388	5	160
272	古筆粟田切について―法然寺本地蔵縁起絵巻第一話の考察―		388	5	160
273	平治絵巻　六波羅合戦巻詞書の断簡について―併せて現存三巻の書蹟に及ぶ―		388	5	160
274	藤原定家書写　長秋記の別本の断簡について		388	5	160
275	断橋妙倫の墨蹟について		388	5	160
276	原家旧蔵　伊勢物語絵巻の絵解き并びに詞書とその下絵に関する私見		388	5	160
277	吉田忠氏蔵古写本『こわたの時雨』について　上		388	5	160
278	吉田忠氏蔵古写本『こわたの時雨』について　下		388	5	160
279	研究資料　吉田忠氏蔵古写本『こわたの時雨』公刊　上	田村悦子	388	5	160
280	研究資料　吉田忠氏蔵古写本『こわたの時雨』公刊　下		388	5	160
281	御物　伏見天皇宸翰伊勢物語について―原家旧蔵伊勢物語絵巻の断簡―		388	5	160
282	御物　藤原行成筆敦康親王初覲関係文書について		388	5	160
283	図版解説　天理・旧松永本『源氏物語絵巻』詞書（桐壺）断簡―熱海美術館蔵国宝手鑑「翰墨城」所収―		388	5	160
284	藤原佐理書状　去夏帖　について―樽の単位は材か村か―		388	5	160
285	散文（物語・草子類）中における和歌の書式について		388	5	160
286	親鸞の、特に坂東本『教行信證』の筆蹟について　上		388	5	160
287	親鸞の、特に坂東本『教行信證』の筆蹟について　下		388	5	160
288	尹大納言絵巻に関する若干の考察		388	5	160
289	研究資料　梅堂浅野長祚自筆稿本『墨華塾書画銘心録　墨華塾本朝書画銘心録』公刊		388	5	160
290	浅野梅堂自筆稿本『墨華塾書画銘心録・同本朝書画銘心録』の研究		388	5	160
291	播磨古法華石仏概観	田岡香逸	388	5	160
292	播磨古法華石仏概観	高井悌三郎	388	5	160
293	福岡県鞍手郡若宮町竹原古墳の壁画	森貞次郎	388	5	160
294	奈良朝の戯画瓦について	内藤政恒	388	5	160
				計	47,040

○文化庁告示第四号

著作権法（昭和四十五年法律第四十八号）第六十七条第一項に基づき、著作権者不明の著作物の利用について平成二十八年十二月五日左記のとおり裁定を行うとともに、その補償金の額を決定したので、同法第七十条第六項に基づき告示する。

平成二十九年一月二十四日　　文化庁長官　宮田　亮平

記

一　著作物の題号、著作者の氏名及び著作物の補償金の額　別表参照　別表参照　別表参照

二　利用者の住所及び氏名　東京都渋谷区神宮前六丁目十二番十七号　株式会社ダイヤモンド社（代表取締役　石田哲哉）

三　利用方法　電子的に複製し、本体価格二、〇〇〇円（税抜き）でダウンロード形式の公衆送信を行う。（別表参照）

四　補償金の総額　二六一、一四四円

（別表）

裁定により利用を認める著作物とその利用方法及び補償金の額

利用方法：複製及び公衆送信

No.	著作物の題号	著作者名	本体価格	DL数	補償金額（単位：円／税込）
1	変貌する産業社会	篠崎邦夫 高畠保 武井清 佃近雄 中島崇之 深川泰祐 福永圭三郎 渡辺信六 渡辺弘雄	2,000	500	60,264 ※一人あたり6,696円
2	明日のための思想	清水敏充	2,000	500	86,400
3	新しい社会と新しい経営	村上恒夫	2,000	500	86,400
4	未来企業	田代正美	2,000	500	28,080
				計	261,144